

第3回
総社芸術祭

2017

募集要項

テーマ >>> 赤と黒

2017年 4/23日 ~ 5/7日

芸術祭に参加しよう！



国民文化祭で育った小さな文化の芽を育て、芸術文化レベルの向上を図るため、総社市では「総社芸術祭」を平成25年に第1回を、平成27年に第2回を開催しました。そして、第3回は平成29年に開催し、その参加事業を募集します。

趣 旨

市民文化の振興に寄与し、表現力や鑑賞力などにおいて高いレベルのイベントを開催し、総社市の芸術文化レベルの向上を図ります。

今回からはメインとなるA事業をより充実させるため、募集する分野を舞台分野か造形分野のいずれかとし、第3回は舞台分野、第4回は造形分野とすることとしました。また、テーマについても事業の充実のため、「赤と黒」を継続することとしました。

テーマ 赤と黒

～今 吉備野を渡る 真紅の薫り 漆黒の響き～

赤

鬼とされた温羅
たたらの炎
宝福寺の三重塔
豪溪のもみじ
タンチョウの冠
古代米 赤米…

黒

雪舟の水墨画
鐵(くろがね)
国分寺の五重塔
黒媛伝説
古墳 石室…

印刷色は、原則として、赤はC 15 M 100 Y 90 K 10、黒はK 90を使用することとします。
二色刷の場合の赤は、C 15 M 100 Y 90 K 10に近い特色としてください。

参加事業を募集します。

A 事業 (舞台分野 [メインとなる事業])

第3回総社芸術祭2017のメインとなる事業で、舞台分野の事業を募集します。

会場は、総社市内として、相当程度の集客が可能なものを求めます。

本番の開催日は、平成29年4月23日(日)から平成29年5月7日(日)までの間の日としてください。

舞台分野のジャンルは、音楽、バレエやダンスなどの舞踏、演劇や人形劇、ミュージカルなどの演劇、邦楽や舞踊などの伝統芸能などとしします。

助成額は、予算の範囲内で原則200万円を上限とし、2から3団体程度を予定しています。

B 事業 (舞台分野・造形分野いずれでも可)

A事業とともに第3回総社芸術祭2017を構成する事業となり、舞台分野か造形分野のいずれかの事業を募集します。

会場は、総社市内。舞台分野の本番の日と造形分野の開催期間は、平成29年4月23日(日)から平成29年5月7日(日)までの間としてください(日程を調整させていただく場合があります)。

舞台分野のジャンルは、音楽、バレエやダンスなどの舞踏、演劇や人形劇、ミュージカルなどの演劇、邦楽や舞踊などの伝統芸能などとしします。

造形分野のジャンルは、絵画や彫刻、工芸、書、写真などの美術、映画やアニメーションの映像、小説や詩、短歌、俳句、川柳、童話などの文芸、華道や茶道などとしします。

助成額は、予算の範囲内で原則20万円を上限とし、10団体程度を予定しています。

募集要項

募集する3ページに記載のA事業、B事業のいずれも、芸術性や創造性に富み、市民文化の振興に寄与するもので、恒常的に総社市内で開催している単独の発表会ではないもので、応募に伴う条件は次のとおりです。

1 趣旨・テーマ

高いレベルのイベントを開催し、総社市の芸術文化レベルの向上を図るために開催します。テーマは、A事業、B事業ともに「赤と黒 ～今 吉備野を渡る 真紅の薫り 漆黒の響き～」です。

2 応募事業の実施期間

★A事業（舞台分野のみ）

……平成29年4月23日（日）から 5月7日（日）まで

★B事業（舞台分野・造形分野いずれでも可）

……平成29年4月23日（日）から 5月7日（日）まで

※ただし、日程を調整させていただく場合があります

3 会場

総社市内（例 総社市民会館、カミガツジプラザ、総社吉備路文化館、備中国分寺周辺など）

4 応募資格

原則として、主な構成者が市内在住、在勤、在学、出身者である団体、または市内在住、在勤、在学、出身者である個人

5 総合基準

- (1) テーマの「赤と黒」を何らかの形で表現し、芸術性や創造性に富み、市民文化の振興に寄与するものであること
- (2) 総社芸術祭の開催期間中に、総社市内で開催し、広く市民が鑑賞、または参加できること
- (3) 単に教室や講座、趣味のサークルなどによる発表の場でないこと
- (4) 営利や宣伝、募金、寄付を目的にせず、実施する団体が明確で、事業の企画から実施まで責任をもって遂行できること
- (5) 政治的、または宗教的活動に関わるものでなく、公序良俗（公の秩序と善良な風俗、社会的な妥当性が認められる道徳観）に反するものでないこと
- (6) その他、総社芸術祭実行委員会が特に認めたもの

6 経費

- (1) 申請に伴う申請手数料は必要ありません
- (2) 参加が決定した団体（以下「参加団体」とします）が、出展料や負担金などを負担することはありません
- (3) 市の施設や設備などで減免の適用ができるものは手続きを行いますので、別途ご相談ください。なお、その他の経費は参加団体の負担となります
- (4) 総社芸術祭実行委員会で、総社芸術祭への来場者に対する傷害保険に加入します。申請する事業のスタッフや事業に関係する保険は参加団体が負担するものとします
- (5) 総社芸術祭実行委員会からの助成金は、決定額の6割を平成28年秋に、残りを事業実績報告書の提出後にお支払します

- (6) 事業における入場料や販売収入は、その事業の経費に充当できます。事業が黒字となった場合は、総社芸術祭実行委員会からの助成金の交付決定額の変更と精算を行います
- (7) 事業に対する赤字補填はありません

7 審査

応募期間終了後、申請事業のヒアリングを平成28年4月に行いますので、代表者の方は必ず参加してください。詳細は後日ご案内します。参加の可否は、総社芸術祭実行委員会で審査のうえ、決定します。

8 その他

- (1) 参加団体は、準備、本番、片付け等一切の事業を実施し責任を担うものとします
- (2) 参加事業のポスターやプログラム、看板などには「第3回総社芸術祭2017」のロゴ、および文言を掲載してください
- (3) 事前広報活動のため、参加団体は事業のチラシやポスターなどを可能な範囲で、総社芸術祭実行委員会へ提供をお願いします
- (4) 事業実施期間中に、総社芸術祭実行委員会が用意する全体共通のアンケートを行いますので、配布と回収にご協力ください
- (5) 初日と最終日にセレモニーを予定しています

9 応募期間

平成28年1月12日(火)から平成28年3月31日(木)まで。なお、最終日の午後5時までに必着とします。

10 応募方法

この冊子にとしてある企画申請書に必要事項を記入の上、総社芸術祭実行委員会事務局まで持参、またはファクシミリ、郵送のいずれかでお申し込みください。なお、申請書には、応募の事業におけるテーマの表現手法、または趣旨を必ず明記してください。

※企画申請書は総社市ホームページからダウンロードできます。

(<http://www.city.soja.okayama.jp/>)

11 総社芸術祭応募のための説明会

募集要項や申請方法についての説明会を開催します。参加の予約は不要。興味のある方はお気軽にお越しください。

日時 平成28年2月6日(土)、午後6時から

場所 総社市中央公民館 2階 第1会議室

12 主催

総社芸術祭実行委員会、総社市、総社市教育委員会

●応募先・問い合わせ

総社芸術祭実行委員会事務局

〒719-1131

総社市中央三丁目1-102 総社市総合文化センター内

電話 0866-92-3491

ファクシミリ 0866-92-3492

※総社芸術祭をPRしていただける団体を募集します※

総社芸術祭をPRしていただける団体を募集します。応募される団体で実施する催しのなかで、第3回総社芸術祭2017のロゴをはじめ、チラシやガイドブックの配布、ポスターの掲示をしていただける場合、公式ガイドブックに協賛団体として団体名(代表者名は掲載しない)を掲載させていただきます。

対象となる催しは、平成28年10月1日(土)から平成29年4月22日(土)までの間で開催される催しで、総社芸術祭に協賛していただき、営利や宣伝、募金、寄付を目的にしないものを募集します。希望される団体は、本冊子にある申請書でお知らせください。当面の申請期限を平成28年8月31日(水)とします。なお、催しへの助成金はありません。

**応募
受付開始日**
1/12 火

応募のための
説明会
2/6 土
午後6時から
中央公民館

応募期限
3/31 木
午後5時まで

申請事業の
ヒアリング
4月
に実施

ヒアリングまでの流れ



第3回 総社芸術祭 2017

A 事業企画申請書

平成 年 月 日

総社芸術祭実行委員会 様

申請者 所在地 〒 _____

団体名 _____

代表者氏名 _____

印

総社芸術祭実行委員会が、第3回総社芸術祭2017で募集するA事業〔舞台分野〕について、下記の内容による事業を実施したいので申請します。

記

※キリトリせん※

事業概要	事業名					
	希望する開催日	平成29年	月	日 () から	希望する開催場所	
	事業の内容	※できるだけ具体的に記入してください。				
	テーマである赤と黒との関連性	※できるだけ具体的に記入してください。				
	公演時間	時間	分	希望する公演時間帯	午前 時 分から	午後 時 分まで
	予想の入場者数	人	入場料	無料 ・ 有料 (円)		
	助成金の交付希望	なし ・ あり (円)				
担当者	住所	〒 _____				
	ふりがな氏名	電話				
		ファクシミリ				
		携帯電話				
Eメール (パソコンのもの。携帯・スマホは不可)		@ _____				

A事業 助成金申請書（概算）

助成金交付希望額	円
----------	---

■収支予算書

【収入の部】

項 目	予算額（円）	説明 積算基礎など
助 成 金		
入 場 料 収 入		
申 請 者 持 出		
合 計		

【支出の部】

項 目	予算額（円）	説明 積算基礎など
合 計		

■助成金について

この申請書には、交付希望額をご記入ください。予算の範囲内で、総社芸術祭実行委員会で調整し、決定します。

●助成対象となる経費

謝金（指導者等への謝金）、旅費（指導者等の旅費）、会場使用料、会場設営費、舞台費用（衣装や大道具、照明・音響、調律など）、消耗品費、通信運搬費（通信費、作品や楽器類などの運搬費）、広告宣伝費（看板、のぼりなど）、印刷製本費（チラシやポスター、プログラムなど）、使用料・賃借料、保険料、飲食費（事業に必要な弁当など）、その他総社芸術祭実行委員会が必要と認める経費

●助成対象とならない経費

芸術作品などの購入費、作品などの恒久的設置経費、事務所などの維持管理経費、団体運営費および人件費、有料で頒布する印刷物などの作成経費、社会通念上著しく高額と思われる経費、その他総社芸術祭実行委員会が助成するには適当でないと認める経費

事業が採択された場合は、再度、助成金申請書を提出していただきます。



第3回 総社芸術祭 2017

B 事業企画申請書

平成 年 月 日

総社芸術祭実行委員会 様

申請者 所在地 〒 _____

団体名 _____

代表者氏名 _____ 印

総社芸術祭実行委員会が、第3回総社芸術祭2017で募集するB事業〔舞台分野・造形分野〕について、下記の内容による事業を実施したいので申請します。

記

※キリトリせん※

事業概要	事業名			
	希望する開催日・期間	平成29年 月 日 () から	公演、または展示の時間帯は	
		月 日 () まで	午前 時 分から	午後 時 分まで
	希望する開催場所		事業の区分	舞台分野・造形分野
	事業の内容	※できるだけ具体的に記入してください。		
	テーマである赤と黒との関連性	※できるだけ具体的に記入してください。		
	予想の入場者数	人	入場料	無料・有料 (円)
助成金の交付希望	なし・あり (円)			
担当者	住所	〒 _____		
	ふりがな氏名	電話		
		ファクシミリ		
		携帯電話		
Eメール	(パソコンのもの。携帯・スマホは不可)		@ _____	

B事業 助成金申請書（概算）

助成金交付希望額

円

■収支予算書

【収入の部】

項 目	予算額（円）	説明 積算基礎など
助 成 金		
入 場 料 収 入		
申 請 者 持 出		
合 計		

【支出の部】

項 目	予算額（円）	説明 積算基礎など
合 計		

■助成金について

この申請書には、交付希望額をご記入ください。予算の範囲内で、総社芸術祭実行委員会で調整し、決定します。

●助成対象となる経費

謝金（指導者等への謝金）、旅費（指導者等の旅費）、会場使用料、会場設営費、舞台費用（衣装や大道具、照明・音響、調律など）、消耗品費、通信運搬費（通信費、作品や楽器類などの運搬費）、広告宣伝費（看板、のぼりなど）、印刷製本費（チラシやポスター、プログラムなど）、使用料・賃借料、保険料、飲食費（事業に必要な弁当など）、その他総社芸術祭実行委員会が必要と認める経費

●助成対象とならない経費

芸術作品などの購入費、作品などの恒久的設置経費、事務所などの維持管理経費、団体運営費および人件費、有料で頒布する印刷物などの作成経費、社会通念上著しく高額と思われる経費、その他総社芸術祭実行委員会が助成するには適当でないとする経費

事業が採択された場合は、再度、助成金申請書を提出していただきます。

第3回 総社芸術祭 2017

「総社芸術祭のPRに協力します」

(申 請 書)

平成 年 月 日

総社芸術祭実行委員会 様

申請者 所在地 〒 _____

団 体 名 _____

代表者氏名 _____ 印

総社芸術祭実行委員会が、第3回総社芸術祭2017で募集する「総社芸術祭のPRに協力します」について、下記の内容により申請します。

記

催しの概要	催し名					
	開催日・期間	平成 年 月 日 () から	公演、または展示の時間帯は	午前 時 分から	午後 時 分まで	
	開催場所	平成 年 月 日 () まで	午前 時 分から	午後 時 分まで		
担当者	住所	〒 _____				
	ふりがな氏名	電 話				
		ファクシミリ				
		携帯電話				
Eメール (パソコンのもの。携帯・スマホは不可)	@ _____					

※協賛団体名は、上記の申請団体名に記載されたものとします。

※事前PRチラシなどの広報媒体で、申請のあった催しを紹介できる場合もあります。

見せましょう！

総社の 芸術力

総社芸術祭 2017

■お問い合わせ

総社芸術祭実行委員会事務局

〒719-1131

総社市中央三丁目1-102

総社市総合文化センター内

電話 0866-92-3491

ファクシミリ 0866-92-3492

Eメール e-bunkact@city.soja.okayama.jp

《表紙》

市の花・レンゲの集まりは総社市の形。その中を通る音符と赤米の稲穂は高梁川を表しています。作画 秋山友貴奈